

秋田県男女共同参画情報誌【ラ ヴィータ】



LaVita

ラヴィータ：イタリア語で“生命・人生・生活”

vol.73
2010.2.28

「202030」に近づくために
[特集]



ラヴィータな人々
～育休をとった男たち～

いきいきクローズアップ
「美郷町男女共同参画住民懇話会」

男女イキイキ職場訪問
「社会福祉法人いづみ会」

知ってるつもり!?
イマドキの男女共同参画
「草食系男子・肉食系女子」

いんふおめーしょん
「男女共同参画に関する世論調査」



【特集】

「2020年までに30%」の目標実現——2020年までに指導的地位に女性が占める割合を、少なくとも30%にする」とが、第2次男女共同参画基本計画に掲げられています。しかし、女性の社会的参画、特に意思決定過程への参画は遅れています。国際的にみても低水準に留まっているのが現状です。今年度、本誌は“参画が進んでいない分野で活躍中の女性たち”にスポットを当て、「女性医師」「女性と防災防犯」を特集してきました。今号はそのまとめとして3名の女性に登場いただき、多様性に富んだ活力ある社会づくりに向けての道筋を探ります。

「202030」に近づくために

【特集】① 建築士 インタビュー

人とのふれあいが、新しい可能性をひらく

(株)イング 代表取締役
秋田県建築士会女性委員会 委員／竹田 青子さん(せいこ)
に聞く

建築との出会いは主婦の頃

—建築の道を志し、会社を設立した経緯を教えてください。

建築といつよりも、何か人と人とのつながりを持つての仕事がしたかったんです。建築分野の中でも自分の意見やお客様の希望を、話し合うことで反映させやすいのが住宅でした。「自分の可能な範囲で色々な提案ができるだらう」と感じました。

建築とは全く無縁の家庭に育ち、高校卒業後は商社に勤務。結婚を機に退職し、入学した職業訓練校で、自分に合うと思ったのが建築だったんですね。



建築士会女性委員会委員の竹田青子さん(せいこ)に、建築との出会いや、女性建築士としての活動について話を聞きました。



左から／鈴木さん 竹田さん 佐藤さん

3年の実務を経て、二級建築士の資格を取得し、現在設計を担当している佐藤奈津子さんと『イング設計デザイン室』を立ち上げました。今から20年以上も前のことです。後に、鈴木幸美さんも設計に加わり、女3人で事務所を運営してきました。

—独立当初、女性だけの設計事務所は珍しかったのです。

現在、県内の工業高校の建築科では半数以上の割合を女子が占めていると聞きましたが、私が仕事を始めた頃は、女性建築士があまりいませんでした。会社や業界で、人数が少なく孤独を感じていた女性建築士が集まり、意見や情報を交換する場として誕生したのが(社)秋田県建築士会の女性委員会です。



—女性が少ない分野で働くことに、戸惑いはありませんでしたか。

本音を言うと、仕事で性別を意識することはありません。同じ職種でも、それぞれに回った仕事や役割があると思うんです。どちらかが欠けても成立しない。男女お互いの良さを出し合ってことで、初めて「いい仕事」ができるのではないかでしょうか。

私の場合は、女性が少なかつたせいか、わからないことを先輩達に聞くと、親切・丁寧に教えてもらいうことができました。長年仕事を続けてこられたのも、周りの皆さんの協力があったおかげだと感謝しています。

また、2か月に1度「心も体も素になつて」というコンセプトで『すっぴんらいふ』というどなたでも参加できる住宅関連の講習会を実施しています。収納術やガーデニングなど、暮らしを楽しむするためのアイディアを、今後もたくさんの人たちに提供していきたいです。



んど鈴木さん、「3人の母親」で彼の成長を見守ってきたような感じです。今でも、息子は学校から戻ると「ただいま」と全員が渝う事務所に顔を出しますよ。

平日は私が家事を担当し、週末は会社員の夫が料理を含めた一切の家事を担当してくれています。だから土日は、何も考えず仕事のみに没頭できる、私にとっての特別な時間なんですね。こんななかたちで、メリハリのとれた生活はできていますね。

んいます。建築士の資格を取得する女性も増えていますが、その資格を活かせる職場が少ないのが現状でしょう。

建築士を目指すなら、やはり「人ととのつながり」を大切にすること

が大事だと考えます。そして、変化しやすい建築の法律や情報、トレンドに対応できるよう、常に勉強を心がけることが必要です。

「思うことは実現する」—積極的な心構えから、積極的な行動が出て、そして積極的な結果が生まれる—と確信しています。

—最後に、建築の道を志す女性達に向けてメッセージをお願いします。

メーカー勤務やコーディネーターなど、建築に携わっている女性はたくさんいます。建築業以外にも通用する、働き方・生き方について多くのヒントが得られました。ありがとうございました。

「田線」を活かした家づくり

—住宅建築で、女性の感性を發揮できるのはどんな部分ですか。

ズバリ「細かい所」です！新築の設計で決定権を持つのは、大半が奥様です。ギッチン、収納、動線などの、男性設計士にはちょっと伝えにくい要望も、女同士であれこれ話し合いながらプランを進めます。設計図を見て納得するよりも、実際に暮らしてみて、高い評価を頂くケースが多いですね。お客様の「よかったです」という声が、私たちの原動力になっています。

—仕事と生活のバランスは、うまくどちらに重点を置いていますか？

家族や職場の理解があるからいい、うまくやってこられたんです。自宅兼事務所の比較的自由がきく環境なので、仕事と家庭の両立を辛いと感じたことはありません。

息子は現在中学生。私は部活動やPTAにも進んで参加しています。彼がお腹にいた頃は、出産前日まで働き、産後は子どもを事務所に連れて仕事を続けました。だから、私と佐藤さ

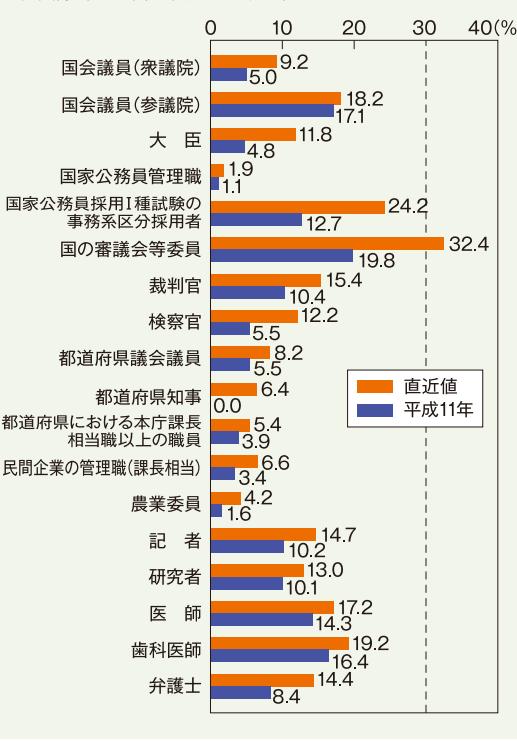
職場で子育てを同時進行！

—住宅建築で、女性の感性を發揮できるのはどんな部分ですか。

ズバリ「細かい所」です！新築の設計で決定権を持つのは、大半が奥様です。ギッchin、収納、動線などの、男性設計士にはちょっと伝えにくい要望も、女同士であれこれ話し合いながらプランを進めます。設計図を見て納得するよりも、実際に暮らしてみて、高い評価を頂くケースが多いですね。お客様の「よかったです」という声が、私たちの原動力になっています。

●各分野における「指導的地位」に女性が占める割合
(10年前との比較)

各分野における指導的地位に占める女性の割合は、10年前に比べ緩やかに増加しています。しかし30%まではまだ遠く、国際的にも低い状況にあります。



『平成21年度 男女共同参画白書』より

(グラフ備考)

1.「2020年30%」の目標のフォローアップのための指標」より。2.直近値に関しては、原則平成20年のデータ。国会議員(衆・参)、大臣、都道府県知事については21年5月、国家公務員管理職については19年1月、医師及び歯科医師については18年12月、農業委員については18年10月のデータを使用。3.平成11年のデータのうち、医師及び歯科医師については12年12月のデータを使用。4.国家公務員採用I種試験事務系区分の採用者の平成11年のデータは、同区分に合格して採用された者(独立行政法人に採用された者も含む。)のうち、防衛庁、国議員に採用された者を除いた数である。5.国家公務員管理職の平成11年のデータは、一般職給与法の行政職俸給表(一)及び指定職俸給表適用者に占める割合であり、直近値はそれらに防衛省職員(行政職俸給表(一)、指定職俸給表及び防衛省職員(行政職俸給表(一)、指定職俸給表適用者)が加わったものである。

車掌
[特集]②
インタビュー

好きな職業なら性別は気にしないで

秋田内陸縦貫鉄道株式会社 車掌／高橋 恵さん聞く



通学などで内陸線を利用していたのでそこに住む人々の生活の一部として、とても身近に感じていました。人と同じことが嫌で、以前から「女性が少ない分野の職業」に就きたいと思っていましたので、初めて女性運転士が誕生した内陸線に就職しました。

勤務は乗務（女性車掌専用行路）と日勤があり、乗務では乗客の乗降確認や切符の確認などお客様対応を日々の時には運転区で車両の清掃などをしています。

仕事が大変だと感じたことはほとんどないですね。男性の職場と意識して入ったので力仕事もありますが、そんな時にいる高橋さんにお話を伺いました。

韓国ドラマ「アイリス」で注目

おかげさまで撮影に使用した車両やサインを一目見ようと来てくださるお客様がふえました。これが一時的なブームで終わらないよう、内陸線の魅力を伝えていかなければいけないと感じます。

ほかの人とは違うことを

仙北市西木町の自宅から大曲高校への



**お客様や家族・同僚に
支えられて**

平成18年1月の大雪の時は大変でした。お正月の帰省から戻るのと並んで、代行輸送の手配もままならず多くのお客様からお叱りをうけました。そんな中、中年のご夫婦がタクシーで出られる際

に「大変でしょうけど

頑張って！」と声をかけていた。いた時は、申し訳なさどうれしさで涙がこぼれてしましました。

また、仙北市から阿仁合まで通つてい

ますが、家族も内陸線で働くことに理解があり、いろいろと

は近くにいる人がサッと手を貸してくれます。女性用の宿泊スペースがないので、妊娠・出産を考え「職場に迷惑をかけてしまふかな」と心配したのですが、上司が「その時には遠慮なく育児休暇をとればいいから心配するな」と言ってくれました。なによりも2人の子供を育児休暇をとりながら育て、仕事も両立している先輩が身近にいるので心強いです。

内陸線を残していきたい

角館の駅等で存続に関するチラシ配りなどをしています。いろいろなご意見を厳粛に受け止めつつ、それでも内陸線の沿線に生活する人がいるかぎり人々の足となつて走り続けなければ。高齢化はますます進み、病院へ行くのも何時でも車で自由にというわけにいきません。地元の人たちの生活と命を守らなければ強く感じます。

今は女性の車掌が2人なので、一緒に仕事をすることがありませんが、昨年夏から北秋田市観光協会のアテンダントさんと乗務する列車があり、やはり女性が一緒に働いてくれると楽しいですね。

どんな仕事でも自分のやりたいことが決まっているなら、男女比なんて気にする必要はありません。真剣に向き合えば先輩方が手を差し伸べ、指導してくれます。女性車掌や運転士が増えてくれると嬉しいですね。

[特集]③
研究員

秋田県農林水産技術センター 畜産試験場
酪農・飼料部研究員／佐藤 寛子さんに聞く

活用できる制度の普及を



夫も育休取得で協力

夫も県職員で、子どもは小学4年、2年、1歳の3人。夫は上の子が2歳、中の子が1歳で私の育児休暇が終わったときに、朝夕30分の部分休業を半年間取りました。当時、夫は遠距離通勤をしていたのですが、早く帰ってきて育児や家事をやってくれました。今も夕方早めに帰り、家事育児を一緒にしてくれる私の一番の協力者です。

また、1~2カ月に1回ほど私が泊まりがけの出張や研修で家を空けるときは、秋田市に住む夫の母親が来てくれます。

動物好きがきっかけで 畜産職に

最近の私の研究は牧草の栽培試験がメインで、石油価格の高騰による肥料の値上がりや、環境への配慮から、化成肥料を減らして家畜の餌を作る研究を中心になって行っています。

実家が農家で、幼いころから動物好きだったこともあって、大学で畜産を学びました。畜産職で県に採用され、試験場に勤務して12年になります。

職場の理解も“ありがたい”

私は子ども3人とも1歳まで育休をとり、昨春、職場に復帰しました。上の子の育休のとき、職場でもう1人の女性が、畜産関係の女性職員では4人が同期に育休に入ってしまい、人員的に大変だったと思いますが、職場内でやりくりして、くれ子育てへの理解ある職場だと感じています。

3人の子のときは研究職に補充がなく、臨時職員を雇つてもうう対応でした。



先入観を持たずに、挑戦する

以前、酪農家の研修会で、たい肥を牧草に使う試験について話した際、農家の方にお礼を言われ、とても嬉しく

いました。これからも食料自給率、飼料自給率の向上で県内農家に役立つ研究を続けたいですね。女性研究者が仕事続けるためには、夫や周囲の人々、職場の理解協力が不可欠です。さらに、子どもが小学校入学まで時短勤務ができる制度などの活用も必要だと思います。進路を選ぶときに本人はもちろん、親や教師も「女だから理工系は無理」などの先入観を持たないようにすれば、理工系分野に進む女子の数も増えるのも。とはいっても、大学を選ぶ時点での畜産を希望する女性の数も少しずつ増えているのではないかでしょうか。

日本の研究者に占める女性の割合は、12.4%

(平成19年)と、他の先進国と比べ、2分の1から3分の1の水準となっている。専攻別にみると、理工系分野における女性研究者の割合が特に低い。現状として女性研究者は、出産、育児、介護等との両立が難しく、その間に研究業績が十分に上げられない等、キャリア形成の支障となったり、研究現場を離れざるを得ないことが多い。また、いたん研究現場を離れるごとに、次の研究ポストを得ることが難しく、研究現場に復帰しにくいう状況となっています。

このため、こうした状況を改善し、女性研究者の活躍促進を図るために、国では具体的に以下のよう取り組みを行なう。

- ▼モデルとなる先進的な取り組みの普及・定着等
- ▼出産・育児を考慮した研究費等の制度の拡充・強力化
- ▼理工系分野への女子中高生、女子大学生の進路選択支援の充実



ラ ヴィータな人々 シリーズ 育休を取った 力 ひとたち [第12回]

マテリアルサービス 佐藤 清仁さん(29歳)
平成20年1月10日～19日 育児休業取得

A photograph of a woman with long dark hair, wearing a white top, holding a baby in a pink onesie. The baby is looking towards the camera. The background is slightly blurred.

6歳の長女、3歳の双子の女兒がいて、平成20年1月10日に四女が産まれました。実家の親も働いていて、出産前後に頼れるところはありますでした。4人目なので、とにかく自分が休みを取るしかないと思って、安田代表に相談しました。少しでも金銭的に援助してもらえたのであれば安心して休むことができるのでも、安田代表がいろいろ配慮してくれて県の育休促進制度を活用できました。家事はひとりひとりができるので、育休中もいつもと同じことをしていました。感じでしたが、仕事や経済的なことを心配せずに休むことができてほんとうに良かったです。それに上の子どもたちと一緒にいられる時間が長く取れて楽しかったですね。

もっと早く 知つていれば良かつた

すぐ上の子どもが生まれるとまの方が大変でした。双子でしたから、管理入院といって妻は出産前から入院しなければならず、家にいない期間が長かったんです。その間、長女とふたりだけの生活で私は仕事をしながら保育園の送り迎えなどもしていました。

マテリアルサービス
【安田弘代表からのひとこと】

私どもは派遣サービス業なので職員が休みを取る場合は、派遣先の了解を取らなければなりません。製造業の現場に派遣しているので、相手の企業との調整もあり、一ヶ月など長期の休みになるとその点難しい面もあります。男性も育休を取れる制度はとても良いと思うので、今後も希望する職員とは日数などを話し合ってやっていきたいと思います。

した。家事はひとりおりどきるので、育休中もいつもと同じことをしてしまった感じでしたが、仕事や経済的なこととを心配せずに休むことができたのは、なんとうに良かったです。それに上の子どもたちと一緒にいられる時間が長く取れて楽しかったのです。

も「と早く
知つていれば良かつた

すぐ上の子どもが生まれるときの方が大変でした。双子でしたから、管

6歳の長女、3歳の双子の女兒がいて、平成20年1月10日に四女が産まれました。実家の親も働いていて、出産前後に頼れるところはありますでした。4人目なのでとにかく自分が休みを取るしかないと思ったので、安田代表に相談しました。少しでも金錢的に援助してもらえるのであれば安心して休むことができるので

協力し合うのはあたりまえ

おむつを替えるなどの子ともの世話はやらなければいけないことだと思っていますから、やらされているという感覚はないので大変だと思つたことはありません。ただ育休中は子ども達を連れて病院に行ったり、ご飯を食べさせたりといつも時間に追われる感じがしていましたね。こういう毎日が続くと主婦は大変だらうなと思ったことがあります。最近妻も仕事を始めたので、これからも協力し合って子育てしていくこうと思います。

今考えると、その時にこの制度を活用すれば良かったと思います。その当時は一週間でも10日でも休むと経済的に苦しくなるとしか思っていませんでしたから…。今は派遣先の職場である「東北機械」の若い人たちにもこういう制度があることを話しています。援助もなくただ休んで良いですよという制度だったら、もっと悩んでいたと思います。

UP! いきいきクローズアップ

懇話会の様子
チームワーク抜群

美郷町男女共同参画住民懇話会



懇話会の様子
チームワーク抜群

専業主婦の妻が一週間ほど家を留守することになり、介護が必要な母を夫を中心になって世話をすること。この体験は、家庭や職場生活にどのような変化をもたらしたのでしょうか？

楽しく演じられる事ができました
たゞのじよ。

美郷町男女共同参画住民懇話会のメンバー

美郷町男女共同参画住民懇話会(中村しげ子座長)の出前朗読劇『いまが幸せ』高橋家の介護から~が昨年11月、高齢者を対象にした「美郷いきいき大学」で上演されました。

を保ちながら、より住みやすい
町になればと委員の意欲もさ
らに高まっています。この朗読
劇をご覧になりたい方にDVD
を貸し出しますので、ご連絡
ください」と話しています。

担当／美郷町役場総務課
tel.0187-8

担当／美郷町役場総務課
tel.0187-8

12名で構成されていて、これまで年3回、懇話会を開催し、男

男女職場訪問 イキイキ

秋田市の「社会福祉法人いづみ会」におじゃまします！



「リンデンバウムいづみの駐車場での竿燈練習風景」

社会福祉法人いづみ会は、秋田市中央部の泉ハイタウンに隣り合って並ぶ複合老人福祉施設「リンデンバウムいづみ」と、福祉複合施設「ウェルビューいづみ」の2つの施設からなります。高齢者、障害者、乳幼児を対象として、施設内交流や地域交流、個々に応じたきめ細やかな支援を行っています。平成19年にはいづみ会「竿燈」を立ち上げ、利用者・職員・地域が一体となって、伝統行事である秋田竿燈まつりに参加しています。職員179名のうち、女性が約8割を占めており、平均年齢は35歳。子育て世代の女性が力を発揮している職場でもあります。昨年12月に「男女イキイキ職場宣言」をしました。

開設から10年になるということでしたが、おじゃました建物は明るく清潔で、何より温かい雰囲気に溢れていました。

事務長さんにお話を伺うと、常に4~5人の職員が産休や育休をとっているとのこと。そのため、春には代替要員分を見越して多めに職員を採用するそうです。どうしても人手が足りないときには急遽職員を募集することがありますが、困っている部署に他の部署から応援に駆けつけ、利用者に満足してもらえるサービスの提供に努めているそうです。

また、ここ数年はほとんどの方が育休を取得し、「出産で退職する職員が0」という実績を続けておられるということでした。出産をきっかけに7割の女性が仕事を辞めるという国の調査結果と比べると驚きの数字です。さっそく、その秘密を探ってみましたが、「私どもはいたしたことはしていませんよ」と、事務長さんはいたって控えめ。育休明けの働き方について、「勤務の時間短縮を行っていますが、法定範囲内の規定ですよ」と、これもあっさり。「子育てする人が優遇されているなんて声はありませんか」という意地悪な問い合わせにも、「いやあ、聞かないですね」とさらり。

今回の訪問から、互いに助け合って働くことや、仕事と育児の両立があたりまえのこととして職場に根付いていました。このような職場の雰囲気が、ワーク・ライフ・バランスを進めるキーポイントのひとつかもしれません。みなさんの職場はいかがですか?職場の規定が絵に描いた餅になってしまいませんか?

帰り際、育休中の職員が赤ちゃんを連れて来ている様子を見かけました。赤ちゃんを抱いた若いお母さんの誇らしげな笑顔と、2人を囲む職場のみなさんの温かな笑顔に、私もつられて笑顔になっていました。

知ってる
つもり...?

イマドキの男女共同参画 「草食系男子・肉食系女子」

最近「〇〇男子」という呼び方?がよく聞かれます。横手市で活動している「少子化について学ぶ会(三橋由美子代表)」が、昨秋「イマドキの若者の結婚観—草食系男子と肉食系女子」をテーマに学習会を開催しましたので、ご紹介します。

★ ★ ★ ★ ★

起源は2007年、コラムニストの深澤真紀さんが命名。以後、森岡正博・大阪府立大学教授や作家の牛窪恵さんの著書で話題に。

一般的に草食系男子は恋愛や性行為にあまり積極的でなく、女性を一人の人間として平等に接し尊重する傾向が見られます。一方の肉食系女子は、その対義語で、恋愛、性行為などに積極的なタイプを指します。

草食系男子については、「リスクを避けて、とにかく安定した生活が得られれば、というレベルにとどまりがちで、“主夫”になりたい、養ってもらいたい、と堂々と言う男子学生も増えている(山田昌弘・中央大学教授)」に代表される否定的な見方が多い中で、「男女に違いはあっても対等だと思っていて、女性の良きパートナーになりうると思う(森岡正博・大阪府立大学教授)」という前向きな評価もあります。

三橋由美子代表のコメント

草食系男子・肉食系女子の社会背景を探る中で見えてきたものは、これだけ様変わりしてしまった社会にあっても、ある意味で旧態依然の結婚観に固執している若者の姿でした。

終身雇用が崩れ、多くが経済不安を抱えながら生きていかなければならぬ社会構造になってしまって、「一家の大黒柱」「男たるもの」といった幼少時の刷り込みにとらわれ、結婚に臆病になっている男性。職場や地域に根強く残る性差別の反動からか、いまだに3高志向の男性像を追い求める女性。彼女らのメガネにかねう男性は、収入面からいえばわずか3.5%となると、男性のほとんどは枠の外、女性のほとんどは戦い敗れた負け組となって取り残されてしまうことになります。

30代前半の男女の90%以上が結婚願望を持ちながら、47%の男性と32%の女性が未婚(2005年・国勢調査)のままという数字が、示唆するもの。それは「男女とも新しい社会構造に見合った多様な結婚観を持たない限り、この問題は解決しない」ということではないでしょうか?

連載♪



「男だから…」「女だから…」という先入観で
あなた自身や子どもたちの可能性を
狭めいませんか？

[編集後記]

「お弁当男子」に「スイーツ男子」「イケメン(子育てに積極的な男性)」など、男性に関する言葉はたくさんありますが、女性は…なかなか思いあたりません。また今回は女性が少ない分野で活躍する女性が登場しました。いずれにしても、男女共に自分らしい生き方が自由に選べる時代になってきたと言えるのではないでしょうか。（鶴木）

4コマ漫画『まいちゃんの素朴な疑問』はいかがでしたか？ この漫画を描く中で、私たちのまわりにはまだまだたくさんの「どうして？」があることを実感しました。その小さな疑問に気づくことこそが男女共同参画の第一歩！これからも「素朴な疑問」探しを頑張りたいと思います。（町本／“まいちゃん”作者）

INFORMATION

いんふおめーしょん

内閣府が「男女共同参画に関する世論調査」の結果を公表しました

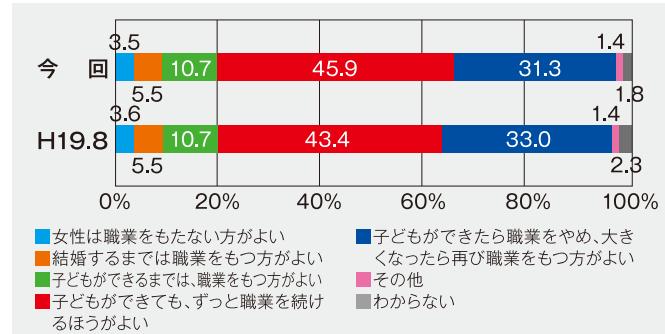
男女共同参画社会に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とするため、内閣府が世論調査を行いました。詳細については内閣府のHPに掲載されています。

(http://www8.cao.go.jp/survey)

【調査概要】

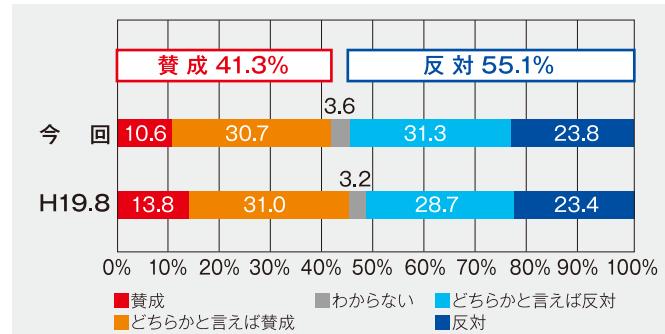
- 時期 平成21年10月1日～18日
- 対象 全国20歳以上の者5,000人
- 有効回収数 3,240人(64.8%)

●女性が職業をもつことについての考え方



▶前回に比べ「子どもがなくても、ずっと職業を続けるほうがよい」という人が増えています。

●「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方



▶前回の調査で、初めて「反対」の人が半数を超ましたが、今回の調査でもさらに「賛成」の人が減少し、「反対」の人が増えています。



「La Vita」を読んでの“ご意見・ご感想”をお寄せ下さい。お待ちしています。

秋田県生活環境文化部男女共同参画課 〒010-8570 秋田市山王四丁目1番1号

TEL.018-860-1556 FAX.018-860-3895 E-mail:persons@pref.akita.lg.jp